

常任委員会の審査概要

本市議会では、四つの常任委員会を設置しています。今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して詳細な審査を行いました。各委員会での審査の概要を紹介します。

総務経済常任委員会

議案9案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

◆平成30年度一般会計補正予算

問 プレミアム付商品券事業のための補正予算を計上しているが、事業の内容を伺う。

答 31年10月に実施される消費税及び地方消費税の引き上げに伴い、低所得者と子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起、下支えるためにプレミアム付商品券を発行する。

◆平成31年度一般会計予算

問 総務費のオリンピック事前キャンプ誘致等推進事業では、市民が積極的に参加したくなるイベントが必要ではないか。



約550人の小学生が交流フェスタを楽しんだ

問 この条例により面積要件を500平方メートル以上から300平方メートル以上に下げるとのことですが、どう変わるのか。

答 新たな生産緑地地区の増加に伴い、より小規模な農地においても災害時の避難場所や、生活の中で身近に緑に触れられる場として緑地機能の発揮が期待

都市建設常任委員会

議案8案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

◆生産緑地地区の区域の規制に関する条例

問 今回の改正で見直し規定を削除した理由を伺う。

答 社会情勢の変化が急速になっただけで、スピード感を持って適宜改正することが必要であるという趣旨で改正をした。一方で、

条例制定時に見直し規定を設けた趣旨を踏まえ、条例の運用状況の点検と議会への報告の規定を運用基準に

◆まちづくり条例の一部を改正する条例

問 今回の改正で見直し規定を削除した理由を伺う。

答 今回の改正で見直し規定を削除した理由を伺う。

条例制定時に見直し規定を設けた趣旨を踏まえ、条例の運用状況の点検と議会への報告の規定を運用基準に

環境厚生常任委員会

議案8案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願2件は全て継続審査と決定しました。

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 今回の条例改正による税率改定で、どのくらいの増収を見込んでいるのか。

答 今後の被保険者の推移や、保険料の収納率の見込みなどを検討し、総額として約2億600万円の増収を見込んでいる。

◆平成31年度一般会計予算

問 民生費の成年後見制度推進事業について、成年後見利用支援センターの利用状況と課題を伺う。

答 今年度も例年どおりの要望数であったので、それを見越した上で増額している。

◆平成31年度一般会計予算

問 総務費の防犯設備整備事業について、自治会などによる防犯カメラ設置への支援の状況を伺う。

答 29年度は5団体から15台の申請があり、10台に補助金を交付した。

◆平成31年度一般会計予算

問 土木費の道路施設維持管理事業について、増額の理由を伺う。

答 例年2500件程度の要望事項をもらい、9月、12月議会で補正していた。



整備が進む自転車通行帯



センターホーム支援利用後見成年が入っている

教育民生常任委員会

議案5案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

◆指定管理者の指定について〔平塚文化芸術ホール・見附台公園〕

問 この施設は平成34年3月1日から54年2月28日まで指定管理を指定する。なぜ20年間と長くしたのか。

答 見附台周辺地区の事業は設計から建築、運営と維持管理までを一体で実施する。責任分担を考慮して長い期間を設定した。

◆平成31年度一般会計予算

問 総務費の広聴活動事業で市民の意見を聴き市政に反映させる必要がある。約200万円と予算が少ないうえに放課後自主学習教室

がどう取り組むのか。

問 民間保育所施設整備支援事業では、民間保育所の施設整備などにかかる経費の一部を助成するとある。どこに整備され、入所定員はどのくらいになるか。

答 真田・北金目地区に定員約40人の新園を想定している。既設園の整備・増築では、大野地区に約45人の定員増を想定している。

問 規模保育施設の整備は、1事業所を想定し、今後の地域の待機児童の状況により、募集エリアを考える。

答 生活保護法に基づく扶助事業で、約2億1千万円減額している理由を伺う。

問 生活保護法に基づく扶助事業で、約2億1千万円減額している理由を伺う。

答 予算は少ない金額であるが、市長への手紙や対話集会などさまざまな手法を使っている。今後もより有効な方法を考えたい。

問 民生費の自治会館等整備助成事業の予算が増額しているが内容を伺う。

答 30年度になかった自治会館の新築の助成が1件予定されている。また防災倉庫の新築のほか補修などの助成費を計上している。

問 教育費の学校保健・環境衛生事業で、熱中症指数モニターを購入するが、どのように配備するのか。

答 各公立幼稚園、小・中学校の49校分の購入を予定している。各校の職員室での管理を考えている。

問 教育指導事業で行っている放課後自主学習教室

は、どのような内容か。宿題などを持って学習し、質問に退職教員が対応する。家庭学習の習慣化を目標とした事業で、31年度は2校で行う予定である。

問 博物館特別展事業について、予算を減額しているが、31年度はどのような特別展を開催するのか。

答 例年どおり三つ予定している。夏は全分野が合同で平塚を伝える、秋は天文と地質分野が協力して宮沢賢治をテーマとする、春は雲や空の色をテーマとする特別展を企画している。



博物館では特別展やイベントなどが開かれる